

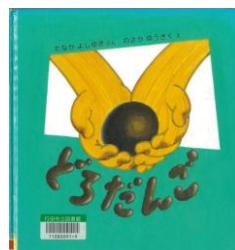


## あーっとかたづけ

作 田中達也  
福音館書店 2023年

脱ぎっぱなしの靴、床に散らかし放題のおもちゃなどが、「かたづけ」によって楽しい世界に様変わり！見慣れたものが別のものに見えてくる写真絵本第2弾。

絵本



## どろだんご

たなか よしゆき ぶん  
のさか ゆうさく え  
福音館書店 2002年

子どもたちが大好きな泥遊び。泥のスープや泥のクッキーを作ったりしてひとしきり遊んだ後は、固くて光る泥だんご作りに挑戦。泥の固まりに、乾いた砂をまぶして完成！だれのが一番強いかな？

絵本



## でんしゃでいこう

### でんしゃでかえろう

作・絵 間瀬なおかた  
ひさかたチャイルド 2002年

やまのえきから、うみのえきへ。次々に景色が変わる様子を楽しんでください。乗客の表情、しぐさなどから、時間の経過が読み取れます。後ろからも読むことができ、また電車に乗ってやまのえきまで帰ることもできます。

絵本

## あーっとかたづけ

作 田中達也  
福音館書店 2023年

脱ぎっぱなしの靴、床に散らかし放題のおもちゃなどが、「かたづけ」によって楽しい世界に様変わり！見慣れたものが別のものに見えてくる写真絵本第2弾。

絵本

## どろだんご

たなか よしゆき ぶん  
のさか ゆうさく え  
福音館書店 2002年

子どもたちが大好きな泥遊び。泥のスープや泥のクッキーを作ったりしてひとしきり遊んだ後は、固くて光る泥だんご作りに挑戦。泥の固まりに、乾いた砂をまぶして完成！だれのが一番強いかな？

絵本

## でんしゃでいこう

### でんしゃでかえろう

作・絵 間瀬なおかた  
ひさかたチャイルド 2002年

やまのえきから、うみのえきへ。次々に景色が変わる様子を楽しんでください。乗客の表情、しぐさなどから、時間の経過が読み取れます。後ろからも読むことができ、また電車に乗ってやまのえきまで帰ることもできます。

絵本



行田市立図書館  
(行田市教育文化センター「みらい」・図書館棟)

〒361-0032 行田市佐間 3-24-7

TEL 048-556-4227

FAX 048-555-3770



## 行田市立図書館の おすすめ本

### 幼児向けブックリスト

令和8年1月発行

子どもたちにおすすめする児童書を  
図書館職員が選びました。

ここに載っている本は、  
すべて図書館にあります。  
何を読んだらいいのか迷ったときは  
ぜひ参考にしてください。



科学絵本

### ツバメのたび —5000キロのかなたから—

鈴木まもる  
偕成社 2009年

南の島から飛び立ったツバメ。冷たい風に乗って、朝の光に向かって、雨の中も飛び続ける。海を越え、たどり着いたのは…。ツバメといっしょに旅をしている気分になれる絵本。

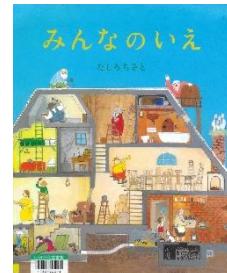


絵本

### りょこう

麻生知子  
福音館書店 2025年

こうたくんとおじいちゃんは、ふたりで旅行にいきます。駅弁を買って電車に乗りこみ、着いたところは、山あいの旅館。湖でボートに乗ったり、大浴場に入ったり、卓球したり…。ユニークな構図で孫と祖父の旅行を描く。



絵本

### みんなのいえ

たしろちさと  
文溪堂 2023年

人々に忘れられ荒れ果てた家に旅人たちがやってきて、一緒に暮らし始めます。木を切って屋根をなおし、畑を耕し、井戸を掘り、椅子を作って、世界でひとつの「みんなの家」を作りあげ…。



絵本

### たべるぞたべるぞ

田島征三  
偕成出版社 2023年

たべるぞたべるぞ、はらいっぱい! 生きるための「たべる」、子を養うための「たべる」、みんなで喜びを分かち合うための「たべる」…。本能であり文化でもある「食」の様々な側面を、芸術家・田島征三がダイナミックに描く。



科学絵本

### うかぶかな? しすむかな?

川村 康文 文  
遠藤 宏 写真  
岩崎書店 2023年

水の中にボールを入れたり、ミニカーを入れたり、野菜を入れたり…。どれがうかぶ? どれがしすむ? どんどん実験してみよう。目に見えない浮力を子どもに伝える科学絵本。



絵本

### 三びきのやぎのがらがらどん

マーシャ・ブラウン 文  
せたていじ やく  
福音館書店 1979年

山の草をたべて太ろうとする3匹のヤギのがらがらどんと、谷川でまちうけるトロル(おに)の対決の物語。ブラウンの絵には北欧の自然が見事に再現されています。



絵本

### ひとりぼっちのタツノオトシゴ

サクストン・フライマン +  
ユースト・エルファーズ 作  
ちばしげき 訳  
小峰書店 2002年

広くて深い海の底、一匹のタツノオトシゴがゆらゆらと揺れながら泣いています。「わたしはひとり。ひとりぼっち」。すると、石のかけから、2ひきのカニが呼びかけて…。野菜や果物で作った動物・植物がいっぱいの絵本。



絵本

### 14ひきのあさごはん

いわむら かずお  
童心社 1983年

森の朝。野いちごみにでかけよう。どんぐりパンにスープも作って、みんなで食べるおいしい朝ごはん。14ひきのねずみたち家族みんなでかこむ食卓、新しい一日をむかえり喜びと、家族のあたたかさがあふれています。



絵本

### ライオンのよいいちばん

あべ弘士  
偕成出版社 2001年

ライオンの父さんが子どもたちと散歩に出かけた。しばらく行くといろいろな動物が「あら、子守り? 感心、感心」と声をかけてくる。「わしは、子どもと散歩するのが好きなだけだ」。ライオン親子はどこまで散歩にいくのかな。